



2024年度 市政懇談会 ＜相原地区連合町内会＞

次 第

[日時] 2024年9月27日(金) 18:30 ～ 20:00

[場所] 堺市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長

横山 法子

相原地区連合町内会

会長 渡代 真知子

○ 連合会長の挨拶

相原地区連合町内会 会長 渡代 真知子

○ 市長の挨拶

町田市長 石阪 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

- 1 民間施設へのAED設置の為に補助

【保健所】

- 2 町田街道大戸地区の歩道設置

【道路部】

- 3 時差式信号の導入

【道路部】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 相原地区連合町内会

会長代行 桐生 重陽

2024年度 相原地区連合町内会 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2024年9月27日(金) 18:30～20:00

[場 所] 堺市民センター ホール

[出席者] 町田市長 石阪 丈一

防災安全部長 大貫 一夫

道路部長 深澤 香織

保健所保健総務課長 中村 考志

市民部市民協働推進担当部長 横山 法子

相原地区連合町内会長 ほか16名

事務局 市民部市民協働推進課 6名

堺市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長

相原地区連合町内会会長

○連合会長の挨拶

○市長の挨拶

○職員の紹介

○市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 民間施設へのAED設置の為に補助

昨今は気象の猛烈な変化や高齢化等と相まって、路上で体調の急変が起こる事例が増えてきました。相原地区も例外ではなく、路上で病人の介抱をした・通報した事例が多くあります。加えて急患の増加や不要不急の通報により救急車の到着が遅れるとの報告もあります。

助けられる命を市民の力で迅速に救う為、AEDの設置に係る補助を要望します。

AED設置が有効と思われる施設・店舗・居宅等へ金銭及び啓発の補助も併せて求めます。

【回答】

保健所 保健総務課長

議題１の民間施設へのＡＥＤ設置の為の補助についてお答えします。

町田市では、２０２３年１０月１日時点で、堺市民センターをはじめとする各市民センターや小・中学校、大きな公園などの市の施設に、延べ２８２個のＡＥＤを設置しています。

市の施設での設置状況については、毎年１０月頃に、市の各部署に調査し、確認しているところでございます。

相原町では１３か所、延べ１７個のＡＥＤを設置しています。また、市の施設以外にも町田消防署西町田出張所や相原駅前交番、相原駐在所・大戸駐在所、相原駅などにもＡＥＤが設置されております。

ご要望戴いたＡＥＤの設置への補助は、現在、予定しておりませんが、皆様からのご要望を受け、ＡＥＤをご活用いただけるよう、ＡＥＤの設置場所などをわかりやすくお知らせすることの必要性を再認識いたしました。

市のホームページでは、オープンデータとして、ＡＥＤの設置場所などを掲載しておりますが、さらに分かりやすくなるよう地図情報まちだなど、地図上でも確認できるよう検討してまいります。

《質疑》

（司会）地区連合会長

結局、場所を示すという話ですが、丸山町会会長が言っていたコンビニというのはどうでしょうか。

保健総務課長

現在、市がコンビニにＡＥＤを設置する予定はないですが、先ほど丸山町会会長から大田区の事例をご紹介いただきました。こちらについては２４時間誰でも使えるＡＥＤを購入設置する場合に費用の一部を補助するものです。こういった自治体もありますので、まずは他自治体の状況を調査していきたいと考えております。

（司会）地区連合会長

例えば、こちらが大田区のものを調べるということですか。

保健総務課長

いえ、市のほうで調べさせていただきたいと思っております。

（司会）地区連合会長

それである程度の回答はいただけるのですか。

保健総務課長

調査をさせていただき、少し研究をしてみたいと思います。また、改めてお話ができればいいなと思います。

丸山町会

よく話は分かりました。例えば、相原のほうはコンビニの数といってもそんなにないのです。だから、コンビニにAEDを入れることになる、多分親会社をお願いすることになると思うのですが、そういう意味では、地域の方々の健康を考えるという意味では協力してもらえないかと思うのです。相原の11町会の中にコンビニは8つぐらいあります。ごめんなさい、こういうことをやるとなると、町田市全体として考えなければいけないですね。そういう意味では、こっちのほうは偏っているところがあるので、コンビニが一番いいのではないかということをつけ加えさせていただきたいと思います。

大戸町会

要するに、24時間AEDが使える状況が望ましいということで、やはり何かあったときに、どこも開いていないから使えないとか、駅周辺は交番があったり、駅があったりとかでいいのですが、消防署から来た方にあれるわけでもない、そういう点では、どういう方法を取れば24時間AEDが使える状況になるかというのを、これから皆さんで検討していただければと思います。コンビニだけではなく、いろいろな方法があるかと思いますので、また検討をよろしくお願いいたします。

（司会）地区連合会長

ただ、コンビニ以外で24時間使えるのは、具体的にはどういうところでしょうか。

うちなども団地なのですが、エレベーターホールに置けとよく言われるのです。だけれども、エレベーターホールに置いておいてなくなったらどうするのかというのもあるし、うちの場合は団地の中に大戸駐在所があるので、駐在所にあるということを言ったら、あまり言われなくなったのですが、最初は各棟のエレベーターホールに置けと言われたのです。それを自治会で買えと言われて、一体幾らするのか。しかも盗まれたら、あれはバッテリーとかメンテナンスが要るのですね。誰がバッテリーをチェックしてメンテナンスするのかという問題があったので、コンビニに置いても、コンビニでもメンテナンスをしな

くてはいけない。問題は、24時間開いているところに置くというのは本当に難しい問題だと思いますが、内側になると、やはり検討していただくようかなと。ですので、よろしくお願いします。

2 町田街道大戸地区の歩道設置

町田街道の歩道の整備が各所で進んでおり、歩行者の安全な移動にご理解と協力を頂き誠にありがとうございます。

大戸地区の一部では片側の歩道が未だ整備されておらず、当該箇所にあるバス停等は交通量の多い町田街道で危険な乗車待ちをする状況です。

また、自転車の通行においても大変危険な状態であり、先日は歩道側にて自転車の接触事故がありました。

近隣には大学施設が複数あり、学生の通学路にもなっており未来を担う若者の身の安全も懸念しております。

既存住居との兼ね合いもありますので今すぐにとは行きませんが、将来の為に歩道拡充の計画と検討をお願いいたします。

【回答】

道路部長

議題2の町田街道大戸地区の歩道設置についてお答えします。

町田街道のあいほら幼稚園南側付近から大戸交差点南側までの区間①及び大戸交差点北側から法政大学グランド門付近の交差点までの区間②については、歩道がない箇所や歩道が狭い箇所がございます。

相原地区においては、以前から、町田街道の相原駅以西の幅員が狭い歩道について、拡幅のご要望をいただいていることを踏まえ、本年、2024年5月23日に、市長及び副市長から東京都南多摩東部建設事務所長に対して、区間①については歩道拡幅を、区間②については都市計画道路の早期整備に向けた「優先整備路線」への位置づけを要請いたしました。

《質疑》

大戸町会

この図で言うと、区間②の都道の計画道路の線が引いてあって、ちょうど大戸交差点のところまでは計画道路に入っているというところで、そちらは何年先か分からないのですが、いずれよくなるだろう。大戸緑地も買収が進んでいくと思います。交通量が非常に多いので、あそこの渋滞するところ、特に高尾のお墓などにお参りするとか、お盆の時期や法要の時期には非常に混んでしまう。最近は高速道路の関係で随分車が増えています。区間①についても、できれば計画に線を入れていただくと、何年先か分かりませんが、拡張していただ

けるのではないかと思います。できれば、交差点のところまでしていただくのが一番いいのかと思って、これからも引き続き、都への要望等いろいろご尽力いただければと思います。よろしくお願いします。

大戸交番の警察の方にもご相談してあるのですが、ただ、非常に狭いので、歩道を自転車で走ることにも止められているし、歩道のないところ、片側の左側通行だから、そこのところへと、そんな危険なことをしろとも言えないということがありました。自転車と人との接触の事故だとか、車道に降りた自転車が転倒する事故だとか実際にありますので、まだ命に関わるような大きな事故にはなっておりませんが、その辺も踏まえていろいろご尽力いただければと思います。よろしくお願いします。

（司会）地区連合会長

区間②は計画があるのですか。

道路部長

都市計画道路の線形が入っており、地域からの声もございますので、優先整備路線に位置付け、早期に整備してほしいと東京都にお願いしているところです。

（司会）地区連合会長

区間①はないのですか。

道路部長

区間①は、歩道の狭いところ、もしくはないところもありますので、東京都に安全対策をお願いしているところです

（司会）地区連合会長

まだ計画には至っていないということですか。

道路部長

具体的な話にはなっていません。

（司会）地区連合会長

家をセットバックしなければいけないとか、そういう問題、多分区間②はないけれども、①はあるということですね。

大戸町会

それがあるから計画に入れないのではなくて、そちらの計画がないということだと思います。それから後に用地買収の問題が入ってくるので、まず最初に計画道路に入れて計画をつくっていただくのが大事かと思います。

道路部長

区間①は都市計画道路の線形がないので、拡幅は進まない状態です。また、セットバックというお話が出ましたが、すごく狭い道で、家を建てるために必要な道路幅員がない方はセットバックしますが、現道で6 mぐらいあるので、個人に対してのセットバックの義務はないため、現道が広がることはないです。ですので、区間①については都市計画線形を延ばしてほしいという話ですとか、歩道がない部分については何か安全対策を練ってほしいということを東京都に毎年のようにお願いしているところです。

(司会) 地区連合会長

早急に計画に入れてほしいということになりますが、結局、区間①は歩道が全くないので、ある側を逆走する自転車があるのです。法政大学の敷地は物すごく広くて、法政大学入り口からずっと山を越えて向こうのほうに出られるようになっているのです。そこから自転車の列がだあと来るのです。それが車があるから走れないので歩道を走るのです。それは片側にしか歩道がないので、そこで逆走してくる自転車まであって、そこは学生の自転車の列がすごくあるところです。車で走っていてもよけられないので、団体の自転車だとお互いに怖い状況がありますので、なるべく早く計画に入れていただきたいと思います。

元橋町会

元橋町会で、まちづくりのメンバーです。

今まで交通事業推進課をはじめ、後ろに行政の人がいましたが、今、大戸地区、横浜線の相原駅の西のお話がありましたが、それと同様に東地区の歩道もご存じのように非常に狭いのです。従前からいろいろお願いしている中で、東京都にもお渡しをいただいた結果が、東地区は拡幅計画があるので、それまで待つてほしいということなのですか、もう何十年もたっている中で、町田市として東京都にどういうプッシュをしていただけるのか。朝、堺中学の学生が狭いところを渡っているのを見ると、こんな地区で、こんな道路でずっと自分たちは過ごすのかと子どものときから思ってしまうと思うのです。その辺は早く手をつけていただきたいと思います。町田街道は都道ですから、市としても動きづらい部分もあると思うのですが、そこを何とかプッシュしながらお願いしたいと思います。

道路部長

町田市として、東京都に対してどのようにプッシュしているかということですが、先ほど説明でも申しましたが、毎年、年度初めに、東京都の南多摩東部建設事務所が、市長と副市長のところに今年度の事業の概要説明を行う機会があります。その際、市政懇談会や市議会議員・市民の皆様からいただいている都道に関する要望をまとめてお伝えしております。また、都市計画道路については優先整備路線に入らないと、事業化されませんので、皆様からいただいている要望を受け、働きかけております。

（司会）地区連合会長

納得していただけますか。

元橋町会

今以上に動いていただきたいということです。

3 時差式信号の導入

町田街道の2箇所の交差点・T字路に設置された信号機の方法について、右折待ちによる渋滞が慢性化しています。

いずれも道路の拡張が必要な程ではありませんが、慢性化する渋滞により騒音や経済損失があり、また渋滞する車両の間から横断者がある事から安全面においても近隣住民の声があります。

つきましては当該箇所の信号機についての点滅方式について、時差式へ変更していただき、渋滞緩和策の検討と実行を要望します。

【回答】

道路部長

議題3の時差式信号の導入についてお答えします。

ご意見の内容は、2か所のT字交差点にある信号機を時差式にして、八王子市方面からの車両のみの青信号のタイミングを設けて、右折待ち渋滞解消を図ることと、伺っております。

信号機につきましては、交通管理者である警察が管理しております。そのため、南大沢警察署に、時差式信号とすることが可能か検討を依頼しました。

南大沢警察署で交通量調査を行った結果、信号機を時差式にして八王子方面から来る車両に右折のタイミングを設けた場合、相模原市方面から北へ、または、相原駅方面から西へ進む車両は、青信号の点灯時間が短くなり、かえって混雑が生じてしまうことから、時差式への変更は難しいとの見解をいただい

おります。

《質疑》

（司会）地区連合会長

相原方面から来る信号が短くなると、そちらが渋滞するのですか。

道路部長

八王子方面からの信号を長くすると、今度は反対側の流れが止まるのです。

大戸町会

そちら側が100mも200mも渋滞するようなことは見たことがありません。逆に反対側は車が多くて、500m、1km渋滞してしまうという実情です。

（司会）地区連合会長

逆側から来たA地点であれ、B地点であれ、相原駅から来たここは結構流れるところなのです。まだ今のところアンダーパスになっていないので、ここに来る手前は混みますよ。でも、踏切を超えたら、そこからはずっと高尾方面に行くほうに渋滞するということは、どの時間帯にもほぼほぼないと思うので、そこで青信号の時間が短くなったからといって渋滞することは考えられないのですが。

防災安全部長

こちらの信号機は、町田街道はずっと信号機があるのですが、渋滞をしないようにということで、警視庁側が全部時間的なものを組んでいるのです。ただ、今言われるように、時間帯を時差式にすることであれば、その青信号を若干短くするという形で多分皆さん言われていると思うのですが、交通量調査を南大沢警察署が行っておりますので、もう一度南大沢の交通のほうにお話を伺ってみます。

（司会）地区連合会長

最初の回答では、皆さんとしては納得行かない感じだと思います。特に私は、車でこの辺のルートを走っている仕事をしているので、毎日毎日、町田街道をずっと走っているのです。なので、毎日の状況、ただ、いる時間帯によって渋滞にはまるときとはまらないときがあり、我々地元の間人は、あっ、はまったと思うと迂回できるのです。例えば、うちの団地の中に入ってしまうとか、裏道がみんなあるのです。相模原のほうへ出て行って、もう1回出てくる。地元

の人は、そのようにうろちょろするのですが、高尾の浅川のバイパス、あそこからおりてきた地方からの分らないので、そのままずっと止まっているという形になると思いますので、時差式信号は別にそんなに難しいことではないのではないか。

例えば相原十字路は右折車線をつくりました。あれは何日も工事して右折車線をつくったのですが、この2か所は右折車線をつくるほどの場所がないのです。なので、右折車線をつくることは不可能だと思うので、信号が時差になってくれば違うのではないかと。私の安直な考えかもしれませんが、毎日走っていると、これは時差にならないのか、つけたときに何でやらなかったのだろうと。特にこのAに関しては、後で信号ができていたので、何でこれはやらなかったのだろうと残念な感じです。なので、できる限りよろしくお願いします。

丸山団地自治会

昨年度の連合町内会の市政懇談会で道路関係のお願いを幾つかしたのですが、去年も私は会長をやっていたので、ここで聞かせていただいたのです。やはり警察がこれこれこう言ったからだめとか、調査したけれども、だめだった。この中に試しにやってみるですとか、実際にやってみないと分からないことがたくさんあると思うのです。警察が交通量調査をカチャカチャやったから、だめだと判断しましたというのは、私からすると完全に机上の空論なのです。先ほど地区連合会長も、そんなにこっちは混んでいないとおっしゃったのですけれども、私もそう思います。難しいのは分かっていますが、まず短期間でもいいから試しにできないのか。警察に文句を言っただけではいけないですが、私の年ですと、面倒だからやりたくないのかなと思ってしまうのです。八王子バイパスも一時無料期間を設けて、どれぐらいの経済効果があるのか調べてやった時期もありますし、何とか試しにやってみませんかと伝えていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

(司会) 地区連合会長

お試し期間は戻すタイミングが難しいのではないかと。

防災安全部長

お試しは分かりました。今の信号は、所管の警察で止めることはできます。ただ、時間をずらすのは、中にある回路を変えないといけないので、回路を単体で持ってきてつけられるわけではないので、調査を再度してもらう中で、働きかけはしますが、お試しはできません。ただ、ここはオリンピックでも使っていたようなサイクリング道路で、ああいう場合には警察が全部青から赤に

変えてしまうという手元の操作だけではできません。ただ、時間をずらすというのは、右折だけをしたりというようなずらし方はできないと思います。そんなことはできますかというのは逆に聞いてはみます。それも聞いてみたいと、その回答もやはり無理ですねという回答になるかどうか分からないですけれども、聞くのは聞いてみますので、よろしくお願いします。

(司会) 地区連合会長

建設的な意見ありがとうございます。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

19時40分から45分ぐらいまでの間に終わります。その後は、皆さんから、私の話はつまらなかったから、こっちの話をしようとか、いろいろな話をいただければと思います。

今日は「市政報告概要」、早い話が話題提供です。全てやりますと夜9時までかかりますので、ところどころ簡単にやります。

まず、東京都立児童相談所（現八王子）が町田市内に東京都立町田児童相談所ができます。来年の6月、新しい年度です。山崎保育園の隣にできます。児童相談所は、八王子の管轄の人口が多過ぎてどうにもならないのと、八王子から町田まで来るのに、それだけで時間がかかってしまうので、とても効率が悪いというか、不便なので、分割して町田だけをやる児童相談所ができることになりました。その後、今の計画では、2029年、5年後に現在の教育センター、昔の忠生第四小学校の跡地なのですが、そこへ引っ越すという計画を進めています。今は教育センターになっているだけで、影も形もありませんが、そこへビルを造ろうということになっています。5年後に、つまり、来年の6月に町田児童相談所ができて、それがさらに4年後に現在の教育センターに移ってくるという話です。

それから、小・中学校 給食費：第2子以降無償化ということで、2024年度、この4月から第2子以降がただになりました。話がもっと膨らんできておりまして、東京都は、この9月の都議会に第1子から、つまり、全員無償になるという補正予算を組みまして、まだ議決されていませんが、今の見通しだと当然可決されて、来年の3学期から全員無償になると思います。無償にするかしないかは町田市役所で決めるのですが、東京都がかなりの補助金を出しますので、私どもとしても、3学期から無償化をしようと今考えています。ただ、そういうことを言ったことはなくて、今日初めて言っているのですけれども、11月ぐらいのタイミングで、どこかでそういう発表をするつもりであります。

す。

実はこの後にまた違う話がありまして、今度は保育料についても全員ただ。今、保育料は第2子から、2人目からは無償なのです。国のほうも、そういう方向で出してやっているのですが、これまた東京都が第1子も無料にしようとおとといかな、小池知事が議会答弁をしていますので、これはいつからなのか分かりません。保育園の保育料そのものを全員無料にしようという計画を発表というか、発言をしています。でも、実際の仕事は町田市役所がやるものですから、23区も多摩の各市も、まだこれから、どういう話なのかということを経都から聞いて、どうするかという議論をするという段階で、今のところ、早ければ来年の4月から保育料は全員ただになるということになると思います。ただし、お金がない、町田市役所は結構大変かなという気はしております。

次に、さっき言った給食センター、今度は中学校の給食センターで、3か所プラス1と書いてあるのです。プラス1というのは大戸小学校のことで、大戸小学校の給食は今月から武蔵岡中学校にも配られていまして、この辺の中学生は全員給食になりました。当然、そこの堺中学にもトラックで運んで、全員給食になっています。つまり、9月から、ここに2行書いてありますが、町田市の中では先頭を切って武蔵岡と堺中学が全員給食になりました。順番にいつて、来年の年明けは鶴川地域で全員給食になる。さらに、3か月後には、忠生とか町田とか小山とか、そっちのほうになり、最後に来年の2学期から南地域が全員給食になりました。先ほどお話ししました給食費がただになるという話なので、中学校の全員給食も無償になるということでもありますので、給食費を銀行引き落としというんですか、振込でやっているのは、今の予定では年内、来年の1月からは引き落としがなくなると思います。

それから、高齢者の話で、特別養護老人ホームの話ですが、申込後、1年以内に入所できる人の割合が去年の調査で92%です。ほとんどの人は1年以内に入ってしまうということですが、2009年は45%と書いてあるとおり、相原地域、小山地域にかなりの数の特別養護老人ホームをつくりました。大戸のところには200人の、大戸の会館のある山の上ですね。あそこは200人なのですが、あそこをはじめ、家政学院の向かいの椿、これは青森の法人ですが、そこだとか、あちこちに、早い話が相原の人たちのご協力で作りました。そういう意味で、町田市民は市内に、こういう特別養護老人ホームに入れるという状況になりました。

町田市ではあまり問題になっていないのですが、実際には特別養護老人ホームに入るのは、町田市以外の町は非常に大変です。三多摩でも青梅とか羽村から西は大丈夫ですけども、あそこから東は自分の市に入所するというのはなかなか難しい状況です。ましてや東京23区は、もう全く無理で、大体が茨城

とか栃木とか群馬とかに行っています。かなり遠いところに、場合によっては東北、つまり、山形、秋田のほうの特別養護老人ホームに入るということも結構あります。あるいは、この近くですと、例えば246の御殿場のゴルフ場の辺りとか、結構特別養護老人ホームがありますので、あの辺の人たちが入っているのではなくて、東京の人が入っていると思ってください。町田市は例外的に市内の特養に入れるという珍しい市です。

それから、木曽山崎パラアリーナが4年後ぐらいに完成する予定です。パラアリーナというのは、パラスポーツ、つまり、障がい者スポーツの方の優先体育館ということになります。ですから、今、これはパリもそうだったし、東京でもそうなのですが、練習するところがないというのが一番大きな悩みでありましたので、東京のパラリンピックのときに計画をして、今その仕事を進めています。健常者もちろん使えますが、パラスポーツの人が使っていない、空きがあれば使えるという順番になっています。あと、体育館の場合に車椅子できゅと止まったり、場合によってはひっくり返ったり、いろいろなことをするもので、なかなか普通のところは貸してもらえないのです。貸してもらえたとしても、ほかの競技の人と一緒にだとなかなか練習できないというのが悩みなので、それを優先で使えるということをやっております。

それから、小山田と図師地域に熱回収施設、バイオエネルギーセンター、バイオエネ君という愛称をつけていますが、2年半前に稼働しました。お風呂もできたのですが、資源ごみは今、民間に出しています。瓶を収集してもらって1か所にやるのですが、今後は下小山田の資源ごみの処理施設は閉鎖します。プラスチックを含めた瓶、缶の処理施設を相原地域につくろうという計画がありまして、今、土地の買収を進めています。既に都市計画決定がされていまして買収をしています。買収できているのはまだ2割弱です。

大戸の広場公園というのも計画の中に入っています。その用地買収の進捗は17～18%だったと思います。土地が買えていないのでは工事ができませんので、一生懸命買収をしています。なかなかうまく進んでいません。したがって、私の感じでは27～28年度から30年度近くになってしまうのかと思っています。いずれにしても、そこに瓶、缶、プラスチックの処理施設をつくる計画になっております。随分長いこと計画していますが、なかなか進んでおりません。

ということで、全部のうちの3分の1ぐらいしか説明しませんでした。とりあえず市政報告を終わります。

《質疑》

大戸町会

今、資源ごみの処理施設は2025年以降完成というお話がありました。ま

だ具体的に進んでいるというか、スタートしている時点かと思うのですが、住民への説明会とか、こんなふうになるというのは以前やっていただいたことがあるのですが、今後の予定をできれば教えていただければ。

町田市長

全然分かりません。まだ土地が買えていないので、今年度になって1回ぐらいたるぐらいのペースです。もう少し進まないと、結局、いつ工事に入るのかめどが立たないのです。

大戸町会

取得も終わっていないですね。

町田市長

用地の取得が全体の2割弱なのです。

大戸町会

これを見ると、以降を完成と書いてありますので、具体的に進んでいるのかと思ったのです。

町田市長

願望です。

（司会）地区連合会長

今の質問に対してですが、資源化施設の委員会は、今、環境資源部の方が誰もいらっしゃらないのですが、これは相原地区でやっています。ただ、この間からかなり問題になっているのですが、町会に全然話が落ちていかない。というのは、これを立ち上げたのが2015年なのですが、2015年に会長をやっていた人が委員になっている。その人たちは今、町会の役員でも何でもなし。年に1回から2回、こちらは6～7人しか委員がいないのに、市の職員がそうそうたるメンバーの方がどさっと来て2時間ぐらいたけて、すごく内容のある会議をやっているのですが、全然それが住民に伝わっていない。私も1年前から連合会長ということで参加させていただいています。それしか皆さんに伝わるといのがないので、現町会長たちを委員に替えてくださいと、この間から環境資源部に申し出たのですが、3年間の委嘱を去年やってしまっているの、あと2年待ってくださいという結果になりました。

なので、私一人が町会として今現職の中で入っているの、今後、私から町会長を通じて連絡していくようにします。すごい資料なので、これをコピーし

て渡すというのがなかなか。実際は2026年から着工になります。あそこの用地買収の牛小屋はまだ動かないので、そこはできませんが、それ以外のところから徐々に建物を建てていき、公園をつくり、避難施設とかの計画もあります。莫大な計画です。

大戸町会

住民の意見とかがどう伝わっているのかが分からないので、ぜひよろしくお願いします。

(司会) 地区連合会長

住民の意見というよりも、市からの方針ばかりを聞いている感じです。でも、具体的に進んでいることもあるし、実際にプラごみを回収するのは今年中に始まることなのですね。それはこの施設ができるからではなく、今は外注しているらしいです。

町田市長

施設の完成は、私どもは見立てとしては2027～2028年になってしまふのかと思っています。土地が買えていないところで事業をやるというのはなかなか難しいので、部分的にやっても開業にはなかなかいかないので、そういう意味では、あと4～5年は開業までかかるかと思っています。こういう話は、例えば環境資源部がゆっくりした話をしていると、やる気がないのだと思われるので、なるべく早くやりますと言って、例えば2026年はもう2年後ですから言っているのです。環境資源部はそう言っているのですが、私の見立てでは、そんな交渉はさっさと終わらないと思っていまして、いずれにしろ、今、地域の方に中身が伝わるような説明をまずはやるべしということで、環境資源部長に言っておきます。来週になってしまいますが、ご了解いただきたいと思います。

説明をしたいのですが、2013年に、つまり今から11年前に、それまであった下小山田町、図師町の清掃工場を建て替える。それも隣に建て替えるということを決めました。地元の人たちは、もう老朽化して壊して、ここから出ていってくれ。例えば相原とか小山とか、南の鶴間だとか、どこでもいいから出ていってくれという話だったのです。実際には何haも必要なので、それだけの大きさの土地があるわけではない。2007年からずっと会議を重ねて2013年に、それまでの工場の隣につくるという結論を出したのです。

ただ、今までどおり、また同じところに同じ清掃工場をつくるのであれば、当時の言葉で言うと、今ある瓶、缶を処理している作業所ですが、これは幾ら何でもどこかほかへ行ってくれということになって、では、そうしましょうと

ということで、それは場所としては相原方面と、上小山田方面の2か所に分散して設置して、清掃工場を同じところで建て替えてもいいと町会の人たちに了解を得たのが2013年です。それから11年たちましたが、新しい資源化施設、大戸と上小山田ですが、今、まだ土地の買収がうまくいっていないということです。

もう1か所は、実はプラスチックの圧縮をやっているのです。それは南の鶴間のほうです。ですから、そういう資源化の施設は3か所にやって、清掃工場そのものは下小山田町につくり替える。3つに分散して、ここからなくなるのであれば、いいですよ。そのときの地元の人たちは、小山田一極集中は何かならないのか、ごみの収集関係は全部ここにあるではないかということで、それは分散しようということで皆さんの了解をもらって、それまであったところの隣につくったというので今できているのです。そういう経過があつて相原と鶴間と、上小山田ということになっていまして、鶴間はもう動いていますので、今、計画しているところが2つ、そのうちの1つが大戸という経過の中で用地買収をしているということで、ごみの問題はどこかの町が全部引き受けてくれればいい話ではないという原則で、4か所で進めているということです。

(司会) 地区連合会長

市長の話の補足といったら失礼ですが、大戸小学校の給食センターが一番先に稼働して、とてもいいのですが、大戸小学校から調理の人が足りないと言われてまして、今あっぷあっぷなのだそうです。結局、武蔵岡中にも、今度は秋から堺中にも。ところが、人手がなくて作る人もいないということで、何とか町会で募集してもらえませんかと頼まれたのです。うれしい悲鳴なのですが、今度、働く人がいない問題が出ているらしいです。これは全然違う話です。

あと、老人ホームが相原は充実しているということで、相原町に住む人が優先というのがあるらしいのです。がらがらになっている都営武蔵岡団地は、老人ホームに入るために入居してくる方が多い。これは実績をつくるためです。結局、ここの住人になると優先が取れるので、まず老人ホームに入りたいから、武蔵岡団地に住む。3か月なり半年すると優先権が得られるということで、うちの都営住宅は施設に入るための手段の住民がいっぱい入ってきています。役員のなり手がいない、掃除をする人がいないと問題になっています。いいのか悪いのか、よかれと思って市長さん、相原は優先度が高いということになっている。でも、相手はお利口なので、空いている都営住宅を見つけて、それもいいのかもしれないです。余談になりましたが、この話が出たので。

町田市長

実は話はもう少し複雑でありまして、基本的に介護度が3以上であるという

ことになります。3というのは、1人で歩くのは危険という程度ですね。何とか歩けるけれども、ついていないと危ないなというのが3です。介護度3以上でないと、4も5もあるのですが、基本的にはなかなか特養には入れないのです。どうやって入居の順番を決めているかという、相原の人たち優先ではありません。相原の人たちが優先というルールはないのです。

実を言うと、話はちょっと難しいのですが、椿は青森の法人ですが、何で青森から来ているかという、1ベッド当たり1000万円のお金が出ているのです。今はもっと倍ぐらいになっているかもしれませんが、当時、1ベッド当たり1000万円ではできなくて2000万円で、10床で2億円、100床だと20億円かかるのです。その初期投資を軽減する補助金制度を町田市がやったのです。つまり、初期投資の半分は市役所が持ちますと言ったのですが、1か所募集すると全国から10以上の法人が手を挙げてくる。ですから、椿も青森から来たのですが、10倍の競争率で椿に決まったというくらいの競争率です。それだけ市の補助金の手厚かったのです。

さらに、その内側に話がありまして、そのうちの半分は東京都からの補助金なのです。分かりやすく言うと、東京都は500万円、町田市が500万円、両方で1ベッド当たり1000万円、10ベッド当たり1億円、100ベッド当たり10億円になるということです。そのときの補助金の条件は、町田市民であるということ、もう一つは、東京都民であること。なぜかという、金元の東京都がお金を出しているわけですから、東京都民を入れてください。それから、町田市としてはお金を出していますから、町田市民を入れてくださいといって各法人にお願いしたのです。

したがって、そこまでです。実態上やっているのは、東京都の都民の中でもとりわけ町田市民を入れている。相原の人を入れているということではないのです。ただし、相原の人でも町田市民だから、しかも距離的に近いから。それは法人の側、例えば椿なら椿側の判断です。同じ町田市民で、相原に住んでいるか、南のほうの鶴間に住んでいるか、どちらにするかといったら、相原を選ぶということはあるかもしれませんが、相原に住んでいるから相原の特養に入れるという原則はないのです。いずれにしても、それだけ補助金を出しましたので、第1号は日光の法人ですが、そのときも17倍の法人の競争率で日光の法人に決まりましたので、そういう意味では町田市の人が何でみんな入れるかというのは、東京都の補助金と町田市の補助金、全国的にもどこでもやっていなかったもので、それこそ青森からも日光からも来たということが実情なのです。

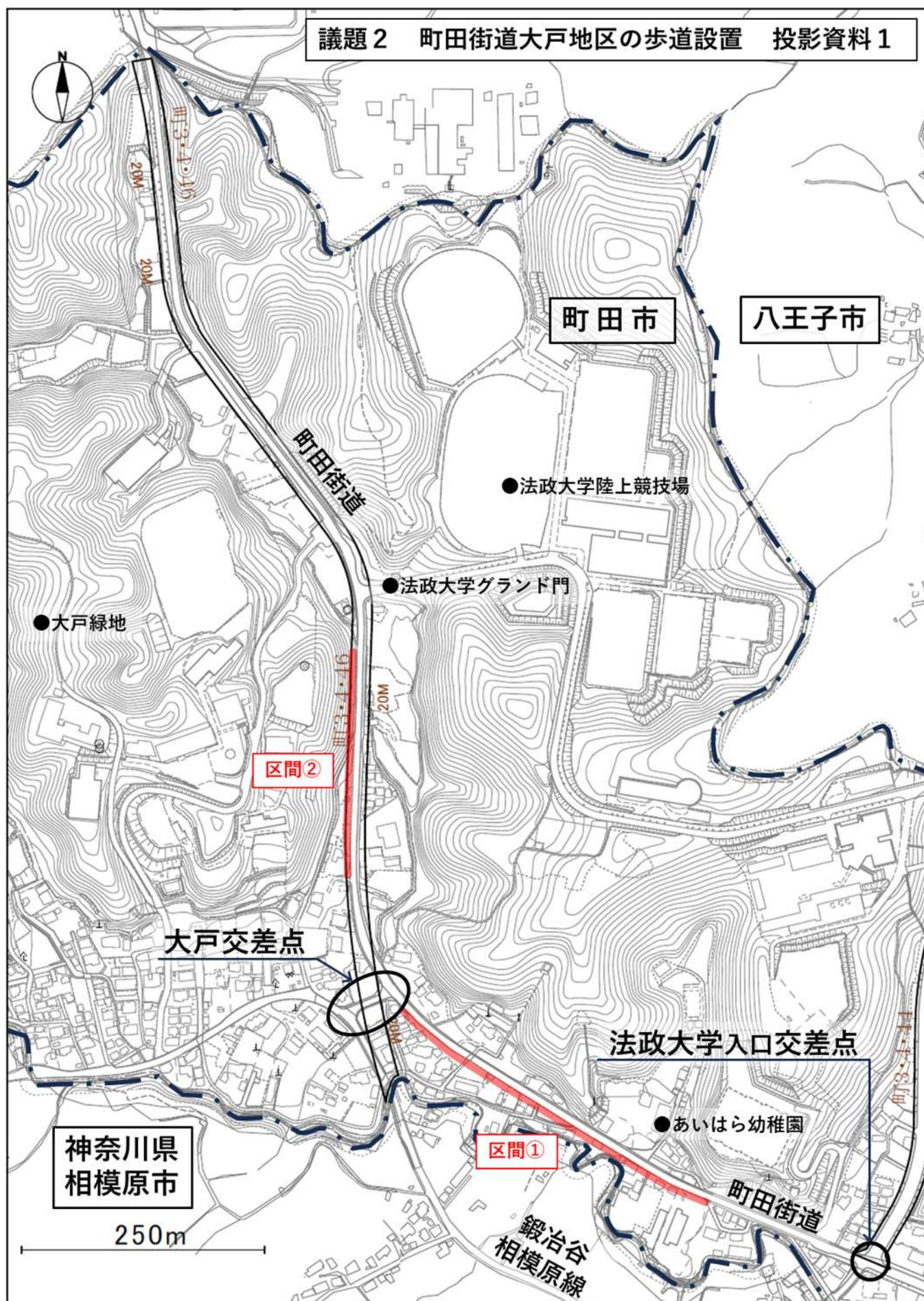
そんなことはどこにも言っていないのですが、私としては、住んでいるところの近くに年を取って、あるいは介護度3になっても入居してもらいたいという考え方でやってきました。住み慣れた地域で暮らす、住み慣れた地域というのは、特養に行ったとしても町田の中であるべきだという考えで大枚を投資し

ましたので、それが実現したのですが、そんなことをやっている市はないので、実態はほかの市の場合は茨城だ、群馬だ、秋田だ、山形にみんな行くことになってしまっているのです。もめていない問題は全然誰も知らないのです。ここの特養に入れないというもめ方はしていないのです。でも、ほかでは話題になっているのです。どうしたら入れるのだろう、遠くになってしまうねとか。

学童保育クラブもそうなのです。学童保育クラブは、要件を満たしていれば、町田市は全員入会が可能なのです。市が定めた基準に沿っていれば入れます。でも、町田市以外の市は学童保育クラブの待機児童がいるのです。だから、小1の壁とかいって新聞記事をにぎわせていますが、町田の市民は学童保育クラブに入れないなどという話は頭の隅にもないので、話題になっていないのですが、町田市は全部入れるということで、特養もそうなのです。入れるので、あまり話題になっていませんが、この政策をやるちょっと前は、特養を申し込んでから3年、4年待つのは当たり前という時代が長かったので、今、話題になっていないのですけれども、昔は、少なくとも20年前は3～4年待つのは当たり前と言っていました。当時のコマーシャルで、2割3割当たり前とかいって値引きをしているコマーシャルがありましたが、当時、私も言っていました。3～4年待つのは当たり前というのが特養なのですとあって、今この仕事を進めていますと説明していますが、もう17～18年前ですから、みんな忘れてしまいました。という解説をしました。

○閉会の挨拶（相原地区連合町内会）

議題2 町田街道大戸地区の歩道設置 投影資料1



議題3 時差式信号の導入



議題3 時差式信号の導入

